

ロケット初号機 3月9日打ち上げへ

スペースポート紀伊周辺地域協議会 臨時総会

1月26日、県・那智勝浦町・串本町ほか関係機関で構成されるスペースポート紀伊周辺地域協議会の臨時総会が町内で開催。民間ロケット射場からの初号機打ち上げを、3月9日（土）午前11時から正午の間に実施する計画が発表されました。

射場を運営するスペースワン（株）の遠藤守取締役は「初号機発射について、これまで遅延の報告が続く、心配をおかけしてしまつた。スペースポート紀伊の建



臨時総会会場の様子



スペースポート紀伊

設が発表されてから今まで地元と関係者の皆さんには多大なるご支援をいただいた。感謝の意を込め打ち上げを成功させるべく全社一丸となって準備を進める。引き続きご支援とご協力をお願いできれば」と伝えました。同協議会会長の下宏副知事は「和歌山県の観光産業にとってもロケット打ち上げは非常に重要な存在になる。地元としても、支えていかなければならない。団結して頑張っていきたい」と話しました。

ふるさと大使が町のさらなる発展を願う

4年ぶりの串本ふるさと大使会議を開催

1月20日、レストラン空海で令和5年度「串本ふるさと大使会議」が開催されました。

串本ふるさと大使は各分野で活躍している町出身者や町にゆかりがある方が任命され、現在14名が就任。町のPRや情報発信に取り組んでいただいています。大使から直接意見を聞くため、年1回会議を開いていましたが、ここ数年はコロナ禍で開催できず、4年ぶりの開催となりました。

今回の会議には大使4名が出席



1



2

①串本ふるさと大使会議で意見を述べる大使の様子
②会議出席者の皆さん。(前列左から)前田裕子さん、赤木正和さん、平野啓子さん、中谷和夫さん(後列左から)平井副町長、田嶋町長、鈴木町議会議長

し、田嶋町長は高速道路延伸や、ロケット初号機発射の見直しなどを説明。串本町のPRに引き続き協力をいただけるよう、呼びかけました。大使からは、トルコとの絆を活かした魅力の発信や、最新技術を使ったロケット打ち上げ映像の発信についてなどさまざまな意見が出ました。

会議終了後は、今年の夏オープン予定の臨場感シアターや、ロケットミュージアムなど、宇宙関連施設を見学しました。